



公益社団法人 日本技術士会
長野県支部

2020年度年次大会資料

- ・長野県支部会員・協賛団体
- ・長野県支部組織図
- ・2019年度事業報告（各委員会）
- ・2019年度一般会計決算
- ・2020年度事業計画案（各委員会）
- ・2020年度一般会計予算案

日時 ~~2020年7月11日（土）~~

場所 ~~ホテル モンターニョ松本~~

新型コロナウイルス対応のため中止

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部

【会員】

技術部門の会員数は2020年5月18日現在

NO	技術部門	会員数	
		正会員	準会員
1	機械	20	10
2	船舶・海洋	0	0
3	航空・宇宙	0	1
4	電気電子	18	5
5	化学	5	2
6	繊維	0	0
7	金属	4	1
8	資源工学	0	0
9	建設	107	18
10	上下水道	18	4
11	衛生工学	1	0
12	農業	9	5
13	森林	12	1
14	水産	0	0
15	経営工学	4	3
16	情報工学	3	3
17	応用理学	15	0
18	生物工学	1	2
19	環境	12	1
20	原子力・放射線	0	0
21	総合技術監理	52	0
部門別の合計数		281	56
会員数（2020年4月末）		192	55

注1：複数部門の登録者・合格者等がおられます。

注2：準会員は、技術士第一次試験合格者、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定課程修了者、技術士第二次試験合格者で技術士未登録の方です。

【協賛団体】

長野技研コンサルタント株式会社
株式会社アンドー
株式会社ジッソク
株式会社みすず総合コンサルタント
株式会社高見澤
日本無線株式会社技術士会

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 組織図

2020年7月11日



総務委員会 2019（令和元）年度事業報告

1. 活動目的

長野県支部総務委員会は、長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案を行い、事業実施・運営に関する総括、並びに各委員会活動の支援を行う。

また、会計幹事・長野県支部事務局と協力して、収入支出等の資産の管理、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催及び対外事務処理を担当する。

2. 活動内容

- ① 支部運営に関わる規程類の制定・改廃の立案
 - ・長野県支部の運営における個別事項に関する手引き・・・2019.6.29 施行
（長野県支部交通費支給要領、長野県支部協賛団体に関する要領、長野県支部備品管理規程、長野県支部備品借用規程）
 - ・協賛団体については、2019年度6団体のご支援をいただいた。
- ② 支部役員会の開催
長野県支部の事業活動及び運営に関わる事項について審議し決定する。
第1回 4月13日（土） 第2回 5月25日（土）
第3回 6月29日（土） 第4回 10月20日（日）
第5回 2月24日（月）
- ③ 技術士第一次試験・第二次試験合格者祝賀会の開催（合わせて、記念講演会の開催）
日時：2019年4月13日（土） 会場：長野市 ホテル信濃路
- ④ 支部年次大会の開催（合わせて、記念講演会、交流会の開催）
日時：2019年6月29日（土） 会場：松本市 ホテルモンターニュ松本
○年次大会において、平成30年度事業報告、決算、2019年度事業計画案、予算案に意見をいただいた。
- ⑤ 外部団体委員等の推薦
 - ・長野県建設工事紛争審査会委員 有賀 良夫 氏
 - ・長野県ため池安全対策検討委員会委員 有賀 良夫 氏
 - ・長野県流域下水道技術アドバイザー会議技術アドバイザー 小口 雄平 氏
- ⑥ 支部としての防災・災害の対応・活動について
 - ・台風19号を受けて、支部としての対応・活動について検討した。（2019年12月9日、支部幹事9名及び総括本部防災支援委員会2名）
 - ・支部としては、必要に応じて、防災・災害関係のCPD研修会・講演会を行う、他の対応・活動については、今後、必要に応じて検討することとした。

広報委員会 2019（令和元）年度事業報告

1. 活動目的

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行う。会員への情報発信機能の強化のための会報、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士のPRを行う。

2. 活動内容

- ・日本技術士会ホームページを利用した情報の発信（随時）
- ・長野県支部会報の発行（2020年1月）
- ・支部会員同報メールの活用（随時）
- ・技術士及び県支部の県行政機関等への広報（随時）
- ・JABEE認定校「長野高専」にて技術士説明会
日時：2019年6月21日 10:30～12:00
会場：国立高等専門学校機構 長野工業高等専門学校
（環境都市工学科51番教室）
講師：樋口 美樹 氏（日本ガス工事株，技術士 上下水道部門）
土屋 博幸 氏（長野県，技術士 建設部門/総合技術監理部門）
富田 賢司 氏（株ヒューテック，技術士 上下水道部門）
- ・JABEE認定校「長野高専」にて技術セミナー
日時：2019年10月2日 14:30～16:30
会場：国立高等専門学校機構 長野工業高等専門学校
（長野高専地域共同テクノセンター 2F セミナー室）
講師：山田 誠 氏（セイコーエプソン株，技術士 電気電子部門/総合技術監理部門）
森 茂雄 氏（関西電力株，技術士 電気電子部門）
- ・企業セミナー「技術士とは」への講師派遣
日時：2019年11月27日 15:00～17:00
会場：企業セミナーの依頼会社（安曇野市）
講師：伊藤 慶太 氏（タカノ株，技術士 機械部門）
廣瀬 俊一 氏（ヒロセ技術士事務所，技術士 電気電子部門）

企画業務委員会 2019（令和元）年度事業報告

1. 活動概要

講演会・見学会等のCPD行事を積極的に実施し、技術士及び修習技術者の資質向上・継続研鑽及び会員相互の交流に資するよう努めた。また、行事は一般に公開して会員以外の参加を促進するとともに、若手技術者の育成支援、技術士制度の普及啓発等を目指した。なお、4地区ブロック（東信・南信・中信・北信）も考慮し実施した。

2. 個別行事の内容

支部主催講演会・見学会（CPD事業）

①2019年4月13日（土）：技術士試験合格者祝賀会同時開催

- 1) 講演1：「ひとりの技術士の歩みと思い」
講師：日本技術士会 会長 高木 茂知 氏
- 2) 講演2：「技術士倫理」
講師：日本技術士会長野県支部 名誉支部長 有賀 良夫 氏
- 3) 会場：長野市 ホテル信濃路
- 4) 参加者：58名（内、一般参加者14名）

②2019年6月29日（土）：長野県支部年次大会記念CPD講演会

- 1) 講演：「遺伝子とはなにかー私がつくる遺伝子アート」
- 2) 講師：東北大学 名誉教授 薬学博士 帯刀(おびなた) 益夫 氏（池田町在住）
- 3) 会場：松本市 ホテルモンターニュ松本
- 4) 参加者：49名（内、一般参加者3名）

③2019年8月31日（土）：中信ブロック

「新庁舎の地域資源活用先進事例について」

- 1) 見学：朝日村役場新庁舎
- 2) 講演1：「庁舎建設事業の概要」
講師：朝日村役場総務課
- 3) 講演2：「信州型・小エネルギー建築について」
講師：一級建築士 松橋 寿明 氏
- 4) 場所：朝日村役場新庁舎
- 5) 参加者：31名（内、一般参加者7名）

④2019年10月20日（日）：東信ブロック

- 1) 講演：「木材の基礎知識と県産材利活用の現状・今後の展望」
- 2) 講師：日本木材学会 技術士小委員会 委員 農学博士 柴田 直明 氏
- 3) 会場：佐久市「浅間会館」
- 4) 参加者：25名（内、一般参加者5名）

⑤2020年2月14日（金）：北信ブロック

千曲川の水害を中心に、地盤工学会との共催で実施した。

「大災害にどう備えるか」—令和の大水害と歴史的災害

- 1) 講演1：「令和元年10月の千曲川水害について」
講師：信州大学工学部 准教授 豊田 政史 氏
- 2) 講演2：「台風19号災害地をめぐって（長野・宮城）」ドローン動画も放映
講師：（株）ラポーザ 荒井 克人 氏
- 3) 講演3：「信州の歴史的な大規模災害地を歩く」
講師：（一財）砂防フロンティア整備推進機構 井上 公夫 氏
- 4) 会場：長野市 信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター（SASTec）
- 5) 参加者：231名（内、一般参加者174名）

台風19号災害をテーマとし、災害、今後の防災を考える機会として参加者の関心が高く、予定した定員を大きく超えた。講演では現地調査等に基づく県内の大災害の紹介をしていただき、長時間にもかかわらず、好評だった。

⑥2020年2月24日（月・休日）：南信ブロック

- 1) 見学：セイコーエプソン(株)諏訪南事業所及び乾式オフィス製紙機の稼働機器
- 2) 講演：「オフィス内の紙循環サイクル提案」
- 3) 講師：セイコーエプソン(株) PL事業推進部 部長 高島 永光 氏
- 4) 会場：富士見町 セイコーエプソン株式会社諏訪南事業所
- 5) 参加者：34名（内、一般参加者4名）

なお、2020年度事業として、次の講演会を計画したが、コロナ感染症対策により中止した。（延期を予定）

2020年4月11日（土）：技術士試験合格者祝賀会同時開催

- 1) 講演1：「一級河川裾花川の災害史・改修史を学ぶ」
講師：株式会社守谷商会 執行役員 国立長野高専 客員教授 宮下 秀樹 氏
- 2) 講演2：「技術者倫理」
講師：日本技術士会長野県支部 名誉支部長 有賀 良夫 氏
- 3) 会場：長野市 ホテル信濃路

2020年7月11日（土）：支部年次大会同時開催

1) 講演：「旧開智学校校舎の国宝指定—近代学校建築初の国宝—」

講師：旧開智学校校舎 学芸員 遠藤 正教 氏

2) 会場：松本市 ホテルモンターニュ松本

⑦WEB 方式による CPD 研修会

*建設部会講演会中継：日時 2019年8月21日 18:30~20:00

放映場所：長野市 教育会館 会議室

参加人数：19名 (参加の募集をした。)

内容：「技術士資格更新制度の検討状況について」

講師：日本技術士会技術士制度検討委員会 委員長 中川 裕康 氏

*上下水道部会講演会中継(試聴)：日時 2019年9月26日 18:30~20:00

場所：会員宅

人数：3名 (参加の募集をせず、情報を受けていた会員と役員2名)

内容：「下水道資源・エネルギーの活用について」

講師：国土交通省下水道企画課 課長補佐 村岡 正季 氏

*受信と放映方法：受信は、山浦携帯PCで行い、プロジェクター又はTVにケーブルで接続し、受講した。技術士会の中継方式、SKYPE指定。

*WEB中継の現状と接続手続き等の制約

- ・WEB中継は、本部各部会主催のCPD研修会として行われている。
- ・地域本部、県支部は、PC、プロジェクター、PC接続マイク・カメラを使って、設定した会場で同時聴講型研修会の実施である。WEB中継を保存することはできないとされている。同時中継のため、支部で独自の時間設定はできない。

*県支部として今後進める上での課題

- ・夜間のため、幹事の対応や会場の確保が課題。会社の会議室などの提供があれば出張型で実施することも可能。
- ・支部として専用PCや無線型ネット環境の確保は今後の検討を要する。
- ・今後の開催は、「東北信」及び「中南信」での設定を計画する。本部の建設、応用理学、上下水道、森林、機械、電気電子、環境部門などの各部会に問い合わせ設定する。
- ・なお、個人型受信対応は、一部の部会の事例があるが、多くの部会では、地域本部と県支部を対象としているため、現時点では、見通しは不明。

以上 合計 参加者数 450名 (内、一般参加者 207名)

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2019年度一般会計決算

(2019年4月1日 ～ 2020年3月31日)

2020年3月31日

収入総額 1,313,876円
 支出総額 969,976円
 差引残高 343,900円

事業活動収入の部

(単位 円)

費目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業収入	参加費収入	120,000	191,000	71,000	CPD講演会・見学会参加費
地域組織活動費収入	定率(会費×5%)	192,000	211,240	19,240	長野県支部所属会員の会費対象(2019.6.5現在)正会員181名×1000円、準会員63名×480円
地域組織活動費(支部拠点整備費)収入	定額	0	200,000	200,000	2019年度途中に新設
地域組織活動補助費収入	講演会・見学会開催補助費	280,000	280,000	0	
	対外活動促進補助費	36,000	38,130	2,130	長野高専広報活動費2回分
雑収入		83,000	80,003	△ 2,997	協賛金収入(6団体)、預金金利
繰越金		313,503	313,503	0	2018年度繰越金
収入合計		1,024,503	1,313,876	289,373	

事業活動支出の部

費目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業促進費	対外活動促進費	39,000	49,734	10,734	高専広報活動2回、企業広報活動1回
事業広報費		35,000	29,044	△ 5,956	会報制作費、会報郵送費、インターネット運用費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	300,000	506,685	206,685	講演会・見学会、年次大会開催費
業務推進費		287,000	384,513	97,513	
業務推進費内訳	会議費	18,000	6,127	△ 11,873	会場費、会場提供謝金等
	旅費交通費	80,000	36,000	△ 44,000	幹事会参加交通費(一部補助)等
	印刷製本費	10,000	0	△ 10,000	
	通信運搬費	10,000	0	△ 10,000	郵便料金、宅配便などの経費
	消耗品費	10,000	121,754	111,754	プロジェクター¥108,968他
	各種会合費	60,000	55,800	△ 4,200	祝賀会における合格者補助等
	事務局経費	84,000	160,000	76,000	支部拠点整備費が新設されたため、事務所賃借料等7,000円/月を12,500円/月とした。北信CPD出張事務局
	雑費その他	15,000	4,832	△ 10,168	振込み手数料
予備費		363,503	0	△ 363,503	
支出合計		1,024,503	969,976	△ 54,527	

総務委員会 2020（令和2）年度事業計画案

1. 活動目的

長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案、事業実施・運営に関する総括及び各委員会活動の支援を行う。

また、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催、対外事務処理、技術士社会貢献業務（一部）及び会計幹事とともに予算案の作成を担当する。

2. 活動内容

- ① 支部運営に関わる規程類の制定・改廃の立案
- ② 支部役員会の開催
- ③ 支部年次大会の開催
【新型コロナウイルス対応のため、今年度開催中止 2020年7月11日（土）】
会場：松本市 ホテルモンターニュ松本
- ④ 技術士第一次試験・第二次試験合格者祝賀会の計画
【新型コロナウイルス対応のため、今年度開催中止 2020年4月11日（土）】
会場：長野市 ホテル信濃路
- ⑤ 外部団体委員等の推薦
 - ・長野県建設工事紛争審査会委員 有賀 良夫 氏
 - ・長野県ため池安全対策検討委員会委員 有賀 良夫 氏
 - ・長野県流域下水道技術アドバイザー会議技術アドバイザー 小口 雄平 氏
- ⑥ 日本技術士会が行う、地方自治体の工事監査などにおける工事技術調査関係長野県内においても、工事監査支援登録会員（現在いない。）を増やすよう、情報提供などを行う。
- ⑦ 協賛団体関係

広報委員会 2020（令和2）年度事業計画案

1. 活動目的

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行う。会員への情報発信機能の強化のための会報の発行、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士のPRを行う。

2. 活動内容

- ① 各種行事・社会貢献活動など日本技術士会・支部活動の情報発信、技術士制度のPR、会員の情報発信・交流の支援
 - ・長野県支部ニュースの発行
 - ・日本技術士会ホームページの活用
 - ・長野県支部会報の作成
 - ・支部会員同報メールの活用
 - ・J A B E E 認定校などへの技術士制度のPR
- ② 技術士制度改正（更新制度など）の広報
- ③ 新会員の入会促進
- ④ 各委員会との連携の活動

企画業務委員会 2020（令和2）年度 事業計画案

1. 活動目的

講演会・見学会等の CPD 行事を積極的に実施し、技術士及び修習技術者の資質向上・継続研鑽及び会員相互の交流に資する。さらに、行事は広く一般に公開して会員以外の参加を促進し、社会貢献に資するとともに、幅広い交流、若手技術者の育成支援、技術士制度の普及啓発及び新規会員入会の促進を図る。なお、実施に際しては、県内地域の事情から地区ブロック（東信・南信・中信・北信又は東北信・中南信）も考慮する。

また、技術士の社会貢献に資する業務の開拓・推進及び長野県支部事業に関する情報収集等を行う。

2. 活動内容

(1) 支部主催 CPD 事業の開催は次のとおりとする。

① 県支部年次大会、技術士第一次・第二次試験合格者祝賀会に合わせて講演会開催

② 4 地区ブロック単位で年 1 回開催

なお、支部独自でオンライン環境による研修会など、新たな形式の試行を検討する。

③ 本部各部会と協力しての WEB 配信による研修会の開催（県内複数箇所でも同時開催可能）

④ 未加入者の参加を促し、新規加入につなげていく。

また、CPD の実施に当たっては、技術士会としての活動を広めていくため、他団体等との連携も図る。

(2) 本部に設けられた各部会と協力した研修会、見学会に取り組む。

今年度は昨年度計画し、延期扱いとなっている本部建設部会との共同見学会の実施を目指す。

(3) 技術士社会貢献業務の開拓・推進及び長野県支部事業に関する情報収集・活動検討

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2020年度一般会計予算(案)

事業活動収入の部

費目	内 訳	金額(円)	備 考
事業収入	参加費収入	120,000	CPD講演会・見学会参加費 ※1
地域組織活動費収入	定率(会費×5%)	205,000	長野県支部所属会員の会費対象 正会員数×1000円、準会員数×480円
地域組織活動費 (支部拠点整備費)収入	定額	200,000	
地域組織活動補助費収入		290,000	CPD講演会・見学会開催補助費
対外活動促進補助費収入		36,000	長野高専広報活動等
協賛金収入		80,000	協賛金(6団体)
雑収入		3,000	預金金利、他
繰越金		343,900	2019年度繰越金
収入合計		1,277,900	

注) ※1: 飲食を伴う交流会等の参加費は、計上していません。

事業活動支出の部

費目	内 訳	金額(円)	備 考
事業促進費			
	対外活動促進費	39,000	対外的な広報活動を行う際の経費
事業広報費		35,000	会報制作費、会報郵送費、インターネット運用費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	400,000	講演会・見学会、年次大会、WEB方式研修会開催費 80,000円×2回+50,000円×4回+20,000円×2回
業務推進費		517,000	
業務推進費内訳	会議費	12,000	3,000円×4回
	旅費交通費	120,000	幹事会出席に要する交通費(一部補助)等
	印刷製本費	10,000	年次大会資料印刷費、名刺作成費等
	通信運搬費	10,000	郵便料金、宅配便などの経費
	消耗品費	140,000	備品(スクリーン、研修会用パソコン) 用紙、筆記用具等
	各種会合費	60,000	交流会等経費 ※2
	事務局経費	150,000	事務所賃借料等 12,500円/月
	雑費その他	15,000	振込み手数料、他
予備費		286,900	翌年度事業運営予備費
支出合計		1,277,900	

注) ※2: 飲食を伴う交流会における講演者、来賓者及び合格者の経費(全部又は一部)を当支部が負担する場合等です。